

令和8年度文化会館プログラム

●佐渡裕指揮 **発売中**
新日本フィルハーモニー交響楽団
ヴァイオリン:三浦文彰
▶5/30(土)14:00

●前橋汀子 **発売中**
ヴァイオリンリサイタル
～夢とロマンス～珠玉の名曲集
▶6/16(火)14:00

●DRUM TAO 2026 **発売中**
「THE HUMAN」
▶6/20(土)16:00

●松平健 **今月発売開始**
マツケンサンバコンサート2026
▶8/30(日)①13:00 ②16:00
◎会員発売4/18(土) ◎一般発売4/25(土)

●FJネクスト Presents **開催決定**
～結成20周年記念～
高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト
コンサートツアー2026～2027
▶9/26(土)14:30
◎会員発売7/18(土) ◎一般発売7/25(土)
◆都合により期日、内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

会員発売は、発売日前日までに財団会員にご入会
くださいますようお願いいたします。
(入会案内は4ページをご覧ください。)

周南かるちゃあサポートセンター主催

クラシック鑑賞入門講座 「ヴァイオリンのひみつ」

知れば知るほど面白い、
ヴァイオリンの世界。 **詳細は8ページへ**

6月16日(火)「前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル～夢とロマンス～珠玉の名曲集(ピアノ/ヴァハン・マルティロシアン)」の開催を前に、ヴァイオリンについてさらに知識を深めることができるクラシック鑑賞入門講座を開講します。

5/9 (土)
14:00～15:30(受付13:30～)
周南市文化会館 練習室1

参加料無料 申込はお電話で 0834-22-8787

今月発売

松平健 マツケンサンバ コンサート2026 **詳細は5ページへ**

8/30 (日) ①開演13:00 ②開演16:00
周南市文化会館

全席指定 6,900円
※財団会員**300円引** ※未就学児入場不可
◎会員発売4/18(土) ◎一般発売4/25(土)

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787



好評発売中

前橋汀子 ヴァイオリンリサイタル ～夢とロマンス～珠玉の名曲集 **詳細は4ページへ**

6/16 (火) 開演14:00 周南市文化会館

全席指定 3,500円
※財団会員**300円引** ※未就学児入場不可

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787



©Takashi Okamoto

DRUM TAO 2026 「THE HUMAN」 **詳細は4ページへ**

6/20 (土) 開演16:00 周南市文化会館

全席指定 SS席(ファンミーティング付き) 8,800円
S席7,800円 A席 6,800円
※当日500円UP ※未就学児入場不可

◎お問合せ TAO山口公演事務局 083-287-0919
周南市文化会館 0834-22-8787



来月開催!

第34回西京コンサート 佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 ヴァイオリン:三浦文彰 **詳細は4ページへ**

5/30 (土) 開演14:00 周南市文化会館

S席9,500円 A席8,500円 B席7,000円
※財団会員**500円引** ※未就学児入場不可

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787



©Masahiro Uto ©Peter Rigadi / Uto Shotelev Artists

休館のお知らせ 周南市文化会館は令和9年2月1日～令和11年4月30日(予定)の間、改修工事のため、休館いたします。



周南市文化会館 (休館日:今月は1日、15日) 〒745-0874 山口県周南市徳山5854-41 TEL.0834-22-8787

大ホール	催物名	入場料等	開場	開演	終演	主催者	連絡先
4(土)	周南公立大学 令和8年度入学式	関係者	9:15	10:00	11:30	周南公立大学	0834-28-0411
6(月) 7(火)	周南市民劇場 等伯一反骨の画聖—/無名塾	会員制	18:00 12:30	18:30 13:00	20:55 15:25	周南市民劇場	0834-21-7097
8(水)	花まつり 子供大会	無料	13:30	14:00	16:00 (予定)	金剛寺	0834-21-1373
9(木)	周南歌謡コンサート	S席:7,000円	10:30	11:00	13:00	グッドラック・プロモーション	0570-030-707 (平日10:00~16:00)
28(火)	細川たかし&長山洋子 ~ふたりのビッグショー~	全席指定 プレミアムチケット: 8,000円 SS席:6,800円	17:30	18:00	20:00	(株)夢グループ	0570-666-443 (8:00~18:00)

各室	催物名	入場料等	会場	開演	終了	主催者	連絡先
5(日)	ジャングルハンター	11~12時 2,000円 12~14時 1,500円 14~16時 1,000円	3階展示室	11:00	16:00	ジャングルハンター	一般社団法人 日本ハンター協会 073-425-0705
11(土) 12(日)	第5回 周南華道連盟 いけばな展	無料	3階展示室	10:00	17:00 16:00	周南華道連盟	0834-31-0088 (藤井)

前売券情報 (文化会館事務所で発売中・3月17日現在) TEL.0834-22-8787 ※ は財団会員割引があります。

周南市文化会館

5/30(土) 第34回西京コンサート
14:00 佐渡裕指揮
新日本フィルハーモニー交響楽団
ヴァイオリン:三浦文彰
●全席指定 S席9,500円
A席8,500円
B席7,000円
※未就学児入場不可

6/16(火) 前橋汀子
14:00 ヴァイオリンリサイタル
~夢とロマンス~珠玉の名曲集
●全席指定 3,500円
※未就学児入場不可

6/20(土) DRUM TAO 2026
16:00 [THE HUMAN]
●全席指定
SS席(ファンミーティング付き)
8,800円
S席7,800円
A席6,800円
※当日500円高
※未就学児入場不可

8/30(日) 松平健 マツケンサンバ
①13:00
②16:00
コンサート2026
◎会員発売4/18(土)
◎一般発売4/25(土)
●全席指定 6,900円
※未就学児入場不可

スターピアくだまつ

5/31(日) 0才からの
10:30 ジャズコンサート
展示ホール ~Kuni Mikami
from New York~
●全席自由
大人(中学生以上)1,800円
子ども(0才~小学生)300円
※当日500円高
※定員250名
(定員に達し次第販売終了)

8/9(日) ソロデビュー40周年記念
18:00 岡村孝子
Kビジョン コン서트2026
ホール "T's GARDEN"
(大ホール)
◎一般発売4/25(土)
●全席指定 8,000円
※未就学児入場不可

光市民ホール

4/12(日) 光市民ホール
①10:00~13:00
②15:00~18:00 名作映画鑑賞会
大ホール 「国宝」
●全席自由 一般1,600円
シニア(60歳以上)1,300円
高校生まで 800円
※3歳未満ひざ上鑑賞無料、ただし
座席が必要な場合はチケット必要

5/24(日) 精華女子高等学校
14:00 吹奏楽部コンサート
大ホール ●全席指定 一般2,500円
障がい者 2,000円
高校生以下 1,000円
※当日500円高※未就学児入場不可

6/21(日) 横田神楽団特別公演
14:00 ●全席指定 一般2,000円
大ホール 障がい者 1,500円
※当日500円高※未就学児入場不可

6/28(日) 津軽三味線 輝&輝
14:00 三味線ライブ
大ホール ●全席自由 2,500円
※未就学児入場不可

※ は財団会員割引があります。

最新の情報はホームページでご確認ください。

周南市美術博物館		〒745-0006 山口県周南市花畠町10-16 Tel.0834-22-8880						
会期	催物名	入場料	会場	開場	終了	主催者	連絡先	
企画展	4/25(土)~5/10(日)	第34回林忠彦賞受賞記念写真展 佐々木康「XEPCOH ヘルソンーミサイルの降る夜に」	無料	展示室 1・2	9:30	17:00 入館は16:30まで	周南市美術博物館	0834-22-8880
	4/1(水)~5/31(日)	美博のコレクション展~春~	一般 200円(160円) 大学生等 100円(80円) ()内は20名以上の団体 ※18歳以下および70歳以上無料 ※身障者の方は無料*	展示室 3				
	4/1(水)~6/30(火)	「茶室 I」	展示室 4					
常設展	まど・みちおコーナー/徳山の歴史		展示室 5	*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料				
常設展	4/18(土)~4/19(日)	「手編み作品展」	展示室 1					

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館		〒746-0034 山口県周南市富田永源(永源山公園内) Tel.0834-62-3119						
会期	催物名	入場料	会場	開場	終了	主催者	連絡先	
企画展	~5/17(日)	林忠彦写真展「東海道を撮る」	一般 200円(160円) 学生等 100円(80円)	展示室 (中・小)	9:30	17:00 入館は16:30まで	周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館	0834-62-3119
	常設展	尾崎正章常設展 季節を感じて「春」	()内は20名以上の団体 ※18歳以下および70歳以上無料 ※身障者の方は無料*	展示室 (大)				

前売券情報 (文化会館事務所で発売中・3月17日現在) Tel.0834-22-8787 ※ は財団会員割引があります。

<p>7/10(金) 第54回 7/31(金) 市民夏季大学 8/7(金) ◎一般発売4/25(土) 大ホール ●全席自由 3講座共通券 一般2,500円 学生2,000円 障がい者1,000円 高校生以下無料</p>	<p>シンフォニア岩国 6/13(土) ウィーン少年合唱団 14:00 ●全席指定 4,000円 コンサート 25歳以下の学生 2,000円 ホール ※5歳以上入場可</p> <p>7/26(日) シンフォニア岩国 開館30周年記念特別公演 NHK交響楽団 岩国公演 ◎一般発売4/15(水)10:00 (文化会館は4/15休館日のため4/16(木)~) ●全席指定 S席9,000円(5,000円) A席8,000円(4,000円) ※()内は25歳以下の学生※未就学児入場不可</p>	<p>三友サルビアホール(防府市公会堂) 5/16(土) 防府市制施行90周年記念 14:00 鈴木福トークショー 大ホール ●全席指定 2,000円 ※当日500円高 ※未就学児入場不可</p> <p>6/9(火) 防府市制施行90周年記念 14:00 防府特選 大ホール 落語三人会 ●全席指定 5,500円 ※未就学児入場不可</p>
---	--	---

がでしようか。



戦前(昭和初期)の桜並木

ていいます。現在のの



徳山小学校北側から文化会館へ続く桜の並木道

文化会館散歩

ぶんさんほ

周南市文化会館を散歩して見つけたいろいろなものを紹介するコーナー(不定期)です。今回は少し離れた散歩道の紹介です。

第13回は桜並木の散歩道

「世の中にたえて桜のなかりせば春の心はのどけからまし」在原業平 古今和歌集

昔から詠われているように、春になると心がざわめくのは日本人なら誰でものことではないでしょうか。四季折々の景色を見せてくれる中でも、桜咲くこの季節は一年の中でも特別な感じがします。

周南市内に桜の名所はたくさんあります。徳山小学校北側から美術博物館を通り文化会館に向かう桜並木のトンネルは、息もつかせないう美しさを見せてください。戦前すぐれたこの道や徳山公園(現徳山動物園)の桜は人々の憩いの場となっており、この様子は絵はがきや絵画(美術博物館3Pで紹介)にも残っています。現在の桜は昭和になって整えられたもので、今は周南市の自慢の種ともなっています。コンサートや美術展の帰り道、そぞろ歩いてみてはいかがでしょうか。

第34回西京コンサート

佐渡裕指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団 ヴァイオリン:三浦文彰



©Masahiro Uto



©Takashi Iijima

新日本フィルハーモニー交響楽団と周南市の不思議な縁

周南市出身の詩人、まど・みちお。彼が周南市民にプレゼントしてくれた「コスモスのうた」。これに曲をつけてくださったのが新日本フィルハーモニー交響楽団の発起人のひとり山本直純である。直純は同じ斎藤秀雄門下の弟子、小澤征爾に「音楽のピラミッドがあるとしたら、俺はその底辺を広げる仕事をするから、お前はヨーロッパへ行って頂点を目指せ。征爾が日本に帰ってきたら、お前のためのオーケストラをちゃんと用意しておくから。」(柴田克彦著『山本直純と小澤征爾』)と語ったそうだ。

そのオーケストラこそが新日本フィルハーモニー交響楽団。1972年に放送を開始したテレビ番組「オーケストラがやって来た」に直純とともに出演。直純は小澤との約束通りクラシック音楽の底辺を広げた。

当時小学生だった佐渡裕もこの番組のファンで、新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮する小澤に憧れた。「小澤先生が目指したものと、直純さんが目指したものの両方を自分は受け継いでいる。」と自ら語っている佐渡。彼が率いる新日本フィルハーモニー交響楽団が2年に1度、周南市文化会館を新進気鋭の音楽家と共に訪れてきている。今年も5月30日、周南に『オーケストラがやって来る』。

(敬称略) (周南市文化会館 館長 西村達也)



新日本フィルハーモニー交響楽団

©K.Miura



山本直純氏自筆の「コスモスのうた」楽譜

エネルギーと情熱あふれる、輝かしいブラームスを!

演奏曲(予定) ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.77
ブラームス:交響曲第1番 ハ短調 Op.68

5/30(土) 開演14:00 周南市文化会館

S席9,500円 A席8,500円 B席7,000円

※財団会員500円引 ※未就学児入場不可

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787

【プレイガイド】(周南)文化会館・演奏堂(下松)スターピアくだまつ(防府)アスピラート(山口)山口井筒屋(ローソンチケット)<Lコード:61698>(チケットぴあ)<Pコード:315-495>(イープラス) <https://eplus.jp/>

前橋汀子ヴァイオリンリサイタル

～夢とロマンス～珠玉の名曲集

日本を代表するヴァイオリニスト、前橋汀子のリサイタルを開催します。誰もが知るクライスラーやフォーレの小品、フランク、プロコフィエフのヴァイオリンソナタなどの名曲をお届けします。ピアノは長年彼女と共演を続けるヴァハン・マルティロシアン。6月の屋下がり、素敵な一時をお過ごしください。



©Takashi Okamoto

主な演奏曲(予定)

- ショパン/ノクターン第2番変ホ長調(編曲/サラサーテ)
- クライスラー/ウィーン奇想曲、愛の悲しみ、中国の太鼓
- フランク/ヴァイオリン・ソナタ イ長調
- プロコフィエフ/ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二長調 Op.94
- フォーレ/夢のあとに
- マスネ/タイスの瞑想曲 ほか



©Jean-Marie-Juan

6/16(火) 開演14:00 周南市文化会館

全席指定 3,500円 ※財団会員300円引 ※未就学児入場不可

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787

【プレイガイド】(周南)文化会館(下松)スターピアくだまつ(防府)アスピラート(山口)山口井筒屋(ローソンチケット)<Lコード:61818>(チケットぴあ)<Pコード:318-276>(イープラス) <https://eplus.jp/>

DRUM TAO 2026 「THE HUMAN」

世界観客動員数1000万人!
DRUM TAOが
周南にやってくる!

結成33年目となるDRUM TAOの現在(いま)を担う、メンバーの“表現力”が全ての最高傑作!!「全てを削ぎ落とし、人間力を剥き出す!」世界を魅了してきたDRUM TAOが挑む、今、この時代にこそ放つ渾身のステージをお見逃しなく。



6/20(土) 開場15:15 開演16:00 周南市文化会館

全席指定 SS席(ファンミーティング付き)8,800円

S席7,800円 A席 6,800円(当日500円UP)

※未就学児入場不可

◎お問合せ TAO山口公演事務局 083-287-0919
周南市文化会館 0834-22-8787

【プレイガイド】(周南)文化会館(下松)スターピアくだまつ(防府)アスピラート(ローソンチケット)<Lコード:63493>(チケットぴあ)<Pコード:320-986>(TAOオンラインストア TAO山口公演事務局)

令和8年度会員募集中!!

8年度も特典満載で皆様のご加入をお待ちしています。
会員発売初日のチケットご購入には、前日までのご入会が必要です。

特典

- ①令和8年度自主事業のチケット優先販売、割引
(個人会員=2枚、家族会員=4枚、団体会員=登録枚数
ただし催しによる変更あり)
- ②美術博物館展覧会ご招待
- ③音楽会等のご招待
- ④月刊紙「かるちゃあ通信・花鳥」をご自宅に毎月お届け
- ⑤美術博物館併設カフェ「カフェテラスまど」
年度中何回でもお会計から1割引
- ⑥入会時、徳山動物園入園料割引券贈呈

- 年会費 個人会員 3,000円 家族会員 4,000円
団体会員 20,000円(10名をこえる場合は1名につき2,000円加算)
- お申込み 文化会館、美術博物館窓口で直接受付のほか
現金書留、郵便振替、銀行振込、預金口座振替も実施しています。
- 有効期限 入会の日より翌年3月31日まで
- お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787

今月発売!

松平健

マツケンサンバコンサート
2026

CM、テレビ、舞台、SNSなどで見ない日はないほどの人気
が再燃している松平健による
「マツケンサンバコンサート」!
全国各地で大人気の公演で
す。踊り出さずにはいられない!
素敵な時間をみなさまに
お届けします。暑い夏の終わ
り、熱気あふれるマツケンサン
バで盛り上がりましょう!



松平 健 テレビ時代劇「暴れん坊将軍」シリーズでは、約25年(全832回)
に渡り主演を務める。また、「用心棒」「王様と私」など、時代劇からミュージカ
ルまで様々なジャンルの舞台公演を行い、2004年の「マツケンサンバII」は、
国民的ヒットを記録した。現在、CMやSNS等を中心に再び「マツケン」ブーム
が到来し、世代を超えて注目を集め続けている。

8/30 (日) ①開演13:00 ②開演16:00 周南市文化会館

全席指定 6,900円 ※財団会員300円引 ※未就学児入場不可
◎会員発売4/18(土) ◎一般発売4/25(土)

◎お問合せ 周南市文化会館 0834-22-8787

【プレイガイド】(周南)文化会館・演奏堂(下松)スタービークだまつ(防府)アスピラート(山口)山口井筒屋(ロースン
チケット)<コード:63192>(チケットぴあ)<コード:318-875>(イープラス)https://eplus.jp/(yabチケット)

徳山地方郷土史研究会
特別講演会

徳山地方郷土史研究会は、徳山を中心とした地域の歴史を研究
しています。今回、総会をかねて特別講演会を開催します。どなたで
も参加できますので、ぜひお越しください。
(事前申し込み不要)

演 題:「毛利元次と《徳山名勝》」

講 師:谷本圭司(徳山工業高等専門学校非常勤講師)

5/10 (日) 13:30
周南市文化会館 3階展示室

入場料 会員無料 一般300円(資料代)

◎お問合せ 徳山地方郷土史研究会
080-1916-8395(小見山)
info@tokuyamakyoudosikai.net



ホームページ

◎ホームページ https://tokuyamakyoudosikai.net/index.html

出光興産主催

無料ご招待!親子でも楽しめる!

みらいを奏でる
音楽会2026

出光興産が2006年より地域の皆様への日頃の感謝を込めて続
けているコンサートシリーズ。2017年からは「みらいを奏でる音
楽会」として、世代を問わず多くの方に音楽の感動をお届けして
います。今回のテーマは「ものがたり」。国内外で活躍するタクティ
カートオーケストラをはじめ、ソプラノ、テノール、ヴァイオリンの共
演により、クラシック音楽、映画音楽、アニメ作品など、「物語」から
生まれた名曲の数々と出会うプログラムです。さらに「打楽器体
験コーナー」や「みんなで歌おうコーナー」など、客席の皆さまも一
緒に参加できるプログラムをご用意。聴くだけでなく、体感し、と
もに創りあげるひとときをお楽しみくださ
い。多くのご応募をお待ちしております。

▼詳しくはこちら▼
(4月10日より情報更新)



開催日: 7/4 (土)

開 演: 13:30(予定)

会 場: 周南市文化会館

応募期間: 4月10日(金)~5月25日(月)まで

周南市民劇場第357回例会

無名塾『等伯 -反骨の画聖-』

脚本/岡山 矢 演出/仲代 達矢

「強い者が勝ち、弱いものが負
ける」それが人間社会のおきての
ように思われがち、人生には、も
うひとつ違った幸福の「ものさ
し」がある。



4/6 (月) 開演18:30

4/7 (火) 開演13:00 周南市文化会館

会員制 (周南市民劇場への入会が必要です。お気軽にお電話ください。)

◎お問合せ 周南市民劇場 TEL 0834-21-7097
FAX 0834-21-7093

文化会館におけるチケット発売について

会員優先発売
について

- 会員発売は、周南市文化会館のみで取扱います。
- 発売前日までに文化振興財団に入会済みでなければ購入できません。
- 購入可能枚数 **A(個人)会員** = 2枚 **B(家族)会員** = 4枚 **C(団体)会員** = 登録枚数 ※ただし、催しにより変更の場合あり
- 発売初日 **直接購入** …AM9:00~文化会館事務所 会員証をご持参ください。午前9時までに並んだ方を対象に購入順を決める抽選を行います。
- **電話予約** …AM11:00~ただし直接購入の方の残チケットが対象となります。ご予約後、直接来館での受け取りのほか、郵便振替、代金引替郵便でのご郵送も承ります。

一般発売
について

- 購入可能枚数 公演によって、枚数制限をする場合があります。
- 発売初日 **直接購入** …AM9:00~文化会館事務所 午前9時までに並んだ方を対象に購入順を決める抽選を行います。
- **電話予約** …AM11:00~ただし直接購入の方の残チケットが対象となります。ご予約後、直接来館での受け取りのほか、郵便振替、代金引替郵便でのご郵送も承ります。

今年の事業ふりかえり

2025年-2026年、周南市文化会館ではさまざまな事業を実施してきました。その中で特に印象的だった後半期の公演をふりかえってみましょう。あなたの心に残った公演は何ですか…？
(前半期の公演は12月号に掲載しています)

松浦航大×よよよちゃん 歌まねライブ

12/7
(日)

変幻自在の“七色ボイス”で注目を集める松浦航大と、“令和の歌まねヒロイン”の愛称で人気のよよよちゃんによる最強タッグが実現した本公演。小さなお子さまから大人まで幅広い世代に来場していただき、会場は開演前から大きな期待と熱気に包まれていました。物販ブースで購入したグッズを身に着けている来場者の姿も多く見られ、公演を楽しみにしている様子がうかがえました。



二人は、懐かしの名曲から最新のトレンドソングまで幅広いレパートリーを披露。卓越したものまね技術と表現力で次々と歌声を再現し、観客を魅了しました。さらに、お客様からのリクエストにその場で応える即興パフォーマンスもあり、会場からはそのクオリティの高さに驚きと歓声上がる場面も。出演者と観客が一体となり、笑顔と拍手に包まれたにぎやかなステージとなりました。

ベルリン・フィルの7人のヴィルトゥオーゾたち

2/28
(土)

創立140年を誇る“クラシック音楽の頂点”、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団から、7人のヴィルトゥオーゾたちが周南市文化会館へやってきました。ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、クラリネット、ファゴットによる室内楽アンサンブルで、ベートーヴェン、ブラームスなどの名曲を披露しました。リハーサルの音だしからスタッフ一同、洗練された音に感動していました。



第1ヴァイオリンは、ベルリン・フィル第1コンサートマスターで日本を代表するヴァイオリニストとして国際的に活躍する榎本大進。世界最高峰のオーケストラで活躍する名手たちが紡ぎ出す音色は、ホール全体を包み込み、緊張感と温かさが同居する極上の響きに。世界水準の演奏を間近で体感できる、観客の皆さまにとって特別なひとときとなりました。

カーテンアップ コンサートVol.3

1/31
(土)

～周南ゆかりの若手演奏家たち～

周南市出身の若手演奏家が文化会館に集うこのコンサートも、今回で3回目を迎えました。初めは5人だった演奏家たちは8人となり、新たな楽器も加わったことで、より華やかなものへと進化しました。



曲目は、「吹奏楽の父」A.リードの「カーテン・アップ!」から始まり、ガーシュウインの「パリのアメリカ人」やモーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」など。この公演を楽しみに来られた地元の方々の温かい雰囲気の中、カーテンコールを迎えました。

仮面ライダー スーパーライブ2026

3/8
(日)

家族連れを中心に多くの来場者でにぎわった、仮面ライダースーパーライブ2026。今回は歴代の仮面ライダーが集結し、子どもだけでなく、大人の方々も心躍る舞台となりました。ショーの途中に、子どもたちが客席から「がんばれ!負けるなー!」とライダーたちに声援を送る様子や、休憩中にライダーを心配した子どもを励ますお父さんの姿も見られました。



レーザーや照明、音響の演出と大迫力のアクションに観客の皆さんも大盛り上がり。終演後に開催したライダーたちとのグータッチ会は家族での特別な思い出になったのではないのでしょうか。ご来場いただき誠にありがとうございました。

安全弁、バルブ、整備検査・各種回転機器整備据付
諸機械部品製作

有限会社 山周製作所

山口県周南市御山町9-11
TEL (0834)31-5726
FAX (0834)32-8476

Music, Drama, Dance, etc.

かるちゃあ通信 花島 に広告を出しませんか?

発行部数 毎月6,500部
詳細は、周南市文化会館 (tel:0834-22-8787) までお問い合わせください。

かるサポ広場

「周南かるちゃあサポートセンター」は略して「かるサポ」と呼びます

見て、聞いて、知って! 地域クラブ

#11 周南地区スクールバンド

岐陽中学校地区

回答者 周南地区スクールバンド 平床さん

Q 周南地区スクールバンドは どういう目的で設立されたのですか？

A. 長年部活動に携わってきた教員として、子どもたちが仲間と切磋琢磨し、自ら定めた目標に向かって努力する中で大きく成長していく姿を数多く見てきました。その努力はこれからの子どもたち自らの人生を切り開いていく礎になると信じています。その部活動の良さである礼儀や責任感、仲間との絆を大切にしながら、地域と連携して持続可能な形へと発展させたいと考え、地域クラブ設立を志しました。

Q 普段はどんな活動をしていますか？

A. サマーコンサート(7月)、全日本吹奏楽コンクール(8月)、定期演奏会(9月)、アンサンブルコンテスト(12月)、新人演奏会(1月)、その他地域のイベントや行事に参加しています。そのために、楽器の基礎練習から楽曲の練習、演出企画の練習を行っています。

Q 地域クラブに登録した きっかけは？

A. 周南市の音楽文化を次世代へつなぎ、その魅力を広く発信していく拠点を築きたいという思いから、地域クラブへ登録しました。子どもから大人までが音楽を通して交流し、学び合い、高め合える環境を整えることで地域に根ざした新たな文化の芽を育てたいと考えています。周南市か



流行りの曲を楽しく演奏しました！

今回は周南地区スクールバンドを紹介します。

岐陽中学校の旧校舎を活動拠点として同校教員でもある平床さん指導のもと、小・中学生42名(3月現在)の皆さんがコンクールや地域のイベントに参加しながら日々練習に取り組んでいます。

初心者歓迎で楽器を基礎から学べる地域クラブ登録団体は少ないので、この機会に楽器を始めたい方、友達や違う学年の人と一緒に活動してみたい方はセンターホームページから詳細をご確認ください。

Q 皆さんに向けて伝えたいことは ありますか？

A. 本団では、生徒自身が話し合い、目標を定め、その目標に応じた活動を展開することを大切にしています。一人ひとりの思いとチームとしての思いをすり合わせ、挑戦を後押しします。ただし、勝利至上主義に偏りすぎないように配慮しながら、コンクールにおいて、素晴らしい賞を掴み取る喜びも伝えてまいります。また、教員目線で子どもの身体的、心理的な安全や指導に十分配慮しながら運営しております。さらに、体験を重視した活動として、実際のホールでの演奏や全国で活躍している団体への訪問、個別の楽器レッスンや仲間とのコミュニケーション活動など、さまざまな機会を提供します。そのため、通常の習い事に比べると費用は高額になりますが、仲間との協働や舞台での緊張感、達成感を通して技術だけでなく心の成長も育みたいと思っています。

平床さん、ありがとうございました！



練習場所での集合写真！

- ◆登録団体名: 周南地区スクールバンド
- ◆活動種目: 吹奏楽 ◆活動場所: 周南市立岐陽中学校 旧校舎
- ◆活動日: 基本 平日(火・水・木曜) 休日(土曜・祝日) ただし、時期によって練習日が変更になります
- ◆所属人数(中学生): 27人(27人) ◆対象: 小学生、中学生、高校生
- ◆参加費: 月2,000~3,000円程度 ◆定員: 50人程度

令和7年度 センター主催事業の振り返り

いよいよ周南市内の各中学校で、部活動が順次廃止となる令和8年度を迎えました。かるサポが主催したイベントや地域クラブ登録団体向けの研修会等について、令和7年度の事業を振り返ってみましょう。これらの事業を通して、子どもから大人まで多くの方にご参加いただき、さまざまな文化活動を身近に感じていただきました。今年度のセンターの活動予定は、決まり次第、お知らせしていきます。ポータルサイトやかるサポ公式SNSをご覧ください。

- 5月 第1回かるサポセミナー
- 8月 第2回かるサポ料理教室
音楽クリニック
- 9月 クラシック鑑賞入門講座
- 10月 移動文化教室(秋月小)(岐山小)
中学校芸術鑑賞会
第2回かるサポセミナー
美博探検ツアー
- 11月 移動文化教室(久米小)(三丘小)
やなせたかし展ギャラリートーク①
- 12月 やなせたかし展ギャラリートーク②
- 1月 バックステージツアー
- 2月 第3回かるサポ料理教室
周南市地域クラブ見本市2026



イベントでの様子はかるサポ公式SNSの過去の投稿でもご覧いただけます♪

クラシック鑑賞入門講座の開催決定!

周南かるちゃあサポートセンター主催 クラシック鑑賞入門講座「ヴァイオリンのひみつ」

6月16日(火)開催「前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル～夢とロマンス～珠玉の名曲集(ピアノ/ヴァハン・マルティロシアン)」を前に、より一層演奏を楽しめるように、クラシック鑑賞入門講座を開講します。今回は、山口県交響楽団 副団長、秋吉台国

際芸術村 特別講師の八木資義氏を講師にお迎えして、リサイタルでの曲の聴きどころや、ヴァイオリンについてお話しいたします。

初めてクラシックを鑑賞される方から知識を深めたい方まで、皆さまのご参加をお待ちしています。

- 日時:5月9日(土) 14:00～15:30(受付13:30～) ●場所:周南市文化会館 練習室1
- 講師:八木資義氏(山口県交響楽団 副団長、秋吉台国際芸術村 特別講師)
- 対象:小学生以上 ●定員:50名(先着順) ●参加費:無料
- 申込方法:周南市文化会館(0834-22-8787)までお電話でお申し込みください。
(キャンセルの場合は、事前にご連絡をお願いします)



このページ内の催しに関するお問い合わせは
周南かるちゃあサポートセンター
(0834-22-8787)まで

登録団体
募集中!



▲センターHP



▲ Instagram



▲ X

【美術博物館】山口県周南市花島町10-16 (0834-22-8880) <http://s-bunka.jp/bihaku/>

【郷土美術資料館・尾崎正章記念館】山口県周南市富田永源 (レゾナック永源山公園内) (0834-62-3119) <http://s-bunka.jp/kyoubi/>



(左) 動物園にて、クマの檻の前に突き刺さったロケット弾
2022年9月 ミコライウ



(右) 独立記念日に水遊びをする母子。遠くで空襲警報が鳴っていた
2022年8月 ミコライウ

第34回 林忠彦賞 受賞記念写真展

佐々木 康

SASAKI KO

34
HAYASHI
TADAHIKO
AWARD

ヘルシンキ——ミサイルの降る夜に

XEPPOCH

「まるでわるい夢みたいだ」

2022年9月30日、ミサイルの降る夜。現地を知り合ったアンドリーからテレグラムが入った。既視感漂う不吉な言い回し。それは、ウクライナの国民的詩人、タラス・シェフチェンコが1844年に書いた『夢(喜劇)』という詩にあまりにも酷似していた。

すべての者にその人の運命があり、その人の広い道がある。ある者は築き、ある者は破壊する。——(写真集冒頭に掲載) 大ロシアの圧政や農奴制を風刺し、自由と独立、人間の尊厳を謳ったものだった。

第34回林忠彦賞は、2022年2月24日のロシア侵攻後、単身ウクライナに乗り込み、2022年の4ヶ月間と2023年の3ヶ月間にわたり滞在し、戦時下の真の姿に迫った佐々木康さんの写真集・写真展『ХЕРСОНИ(ヘルソーン)ミサイルの降る夜に』に輝いた。

1972年埼玉県生まれ。54歳。フォトジャーナリスト。少年時代は父の仕事の関係でアメリカ、ドイツで暮らす。1993年アメリカ・アイオワ州のコミュニティ・カレッジで写真表現に出会う。帰国後は、1996年広告写真のプロダクションに勤め、撮影技術を覚えた。

1998年からはカンボジア、タイ、インドネシア、フィリピン、パレスチナなどを取材、様々なメディアに写真を持ち込む。2003年「ニューヨーク・タイムズ」での撮影が入る。さらに、2005年から2010年まで「クローリエ・ジャポン」の創刊からフォトエディターを務めた。2011年、東日本大震災では、幾度も現地に入り、被災した様子や復興の過程を撮影した。しかし、2020年にはコロナ禍に見舞われ写真の仕事は激減

する。2021年東京五輪では仮設観客席の建設や解体現場で働いた。

そんな時、ロシアがウクライナに攻め込んだのだ。「自分の目で確かめたい、行けば何かできるのではないか」。強い気持ちで湧きあがってきた。

最初に入ったのは首都キーウ。そこから前線へと南下していった。それと同時に海外取材の経験から現地での人的ネットワークも広げていく。元弁護士のアンドリー、軍事用ドローンの部品を作っていたセルゲイらとの出会いは、さらに多くの人たちへも繋がっていった。その縁で義勇兵たちにも受け入れられ、ロシア軍に占領されていたヘルソン市奪還へと向かう部隊にも同行させてもらうことができた。反転攻勢では多くの死傷者が出た。一進一退の中でSNSが入る。「ロシア軍が撤退したらいい」。確認のためヘルソン市の中央広場に到着するとそこは解放された市民や兵士たちでお祭り騒ぎとなっていた。

ウクライナの人たちと話すとき、この戦いに勝たないと国をなくすという意識がとて強いのが伝わってくる。国は兵士が守っている。彼らのためにと大人から子どもまでもが何らかの形でかわっていた。それは強大な軍事大ロシアに対する市民たちの手作りの戦いそのものだった。

美しいウクライナの風景。そのなかで人々は食べ、眠り、笑い、泣き、祈り、戦い、死にそして生まれる。日常の先に戦争があり、日常と非日常が交錯する中で人々は逞しく生きてきたのだ。

佐々木さんの写真には、悪夢(わるい夢)を乗り越えていこうとするウクライナ人たちの確かなる誇りも写っていた。

(周南市美術博物館館長 有田順)



第34回林忠彦賞 決定

「XEPCHO ヘルソン — ミサイルの降る夜に」

佐々木 康(ささき こう)



「ヘルソン」とは、2022年2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻により占領されていたウクライナ南部に位置する州と州都の名前で、佐々木さんにとっては、多くの人がいつか戻るべき故郷の名、戦地から無事を祈って待つ家族の元へ帰る旅を象徴する場所でもあります。

佐々木さんは2022年の4ヶ月と2023年の3ヶ月をウクライナで暮らしました。毎晩のようにミサイルが降る中、友人と互いの無事を確かめるようにチャットを交わし、やがてその友人を介して兵士たちと時間をともにするようになりました。その時期に撮影した写真や友人、兵士たちとのチャットの内容をまとめたのがこの写真集です。地平線まで広がる小麦、ひまわり畑。美しいウクライナの風景。そのなかで、人々が食べ、眠り、笑い、泣き、祈り、戦い、逃げ、死に、そして生まれ、命は繰り返されてきました。私たちが生きる日常のすぐ先に戦争があり、日常と非日常が交錯する中で、人々が逞しく生きていること。戦争が非日常ではないことを改めて考えさせられる作品です。

受賞記念写真展

4月25日(土)～5月10日(日)
周南市美術博物館観覧
無料

佐々木 康

プロフィール

1972年生まれ。フォトジャーナリスト。米紙「ニューヨーク・タイムズ」をはじめ欧米各国の新聞や雑誌の依頼を受け、20年にわたり報道の現場で写真を撮り続けている。雑誌「クーリエ・ジャポン」では2005年の創刊から写真編集者を務めた。2024年には世界報道写真コンテスト、アジア部門の審査員。撮影していない時には石油プラント工場の現場などで作業員として働く。

参加者募集 ※事前申込み

■ 授賞式 4月25日(土)14:00～16:00

会場／ホテルサンルート徳山 ハーバースクエア

・第一部 授賞式

・第二部 講演会「古層を撮る」

小林紀晴氏(林忠彦賞選考委員)

定員／40名(先着順)

入場・参加
無料

■ 佐々木康氏トークショー

4月26日(日)10:30～

会場／美術博物館 講座室

話し手／佐々木康氏

聞き手／有田順一(館長、林忠彦賞選考委員)

定員／40名(先着順)

※いずれも電話でお申し込みください(周南市美術博物館 0834-22-8880)

まどさんについてのおはなし会 報告

周南市出身の詩人まど・みちおさんの命日(2月28日)にちなんで、例年、まどさんにゆかりの方をお招きして「まどさんについてのおはなし会」を開催しています。

今年は、絵本画家でイラストレーターの黒井健(くろい けん)さんをお招きして、3月1日に行いました。美術博物館では2012年に「黒井健 絵本原画の世界展」を開催しており、今回、まどさんとの交流を温かみ

のあるエピソードとともにお話いただきました。その中で、黒井さんがまどさんにインタビューされた際の大変貴重な音声も聞くことができました。

参加された方からも、「まどさんのお声が聞けて嬉しかったです」「まどさんらしさが特に感じられた会でした」といった感想が寄せられ、まどさんの新たな魅力を知る機会となりました。



LAWSON

母の日ギフト

Mother's Day

受付期間

3/3[TUE]～5/3[SUN]

LAWSON STATION

ローソン徳山動物園前店 0834 32-8363

※画像はイメージです。

美博クイズ～!〈147〉 もんだい

林忠彦の「茶室」シリーズが連載されていた「婦人画報」は、1905(明治38)年に創刊されたよ。初代の編集長は誰だろう?

ヒント 山口県ゆかりの文学者、ジャーナリストだよ

周南市美術博物館
常設展示

- 常設展観覧料：一般200円(160円) 大学生等100円(80円) ()内は20名以上の団体
 ※18歳以下および70歳以上無料 ※林忠彦受賞記念写真展の会期中(4/25~5/10)は常設展無料
 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 休館日：月曜日

展示室 3 コレクション展示室

美博のコレクション展～春～ 4/1(水)～5/31(日)



河上大二「夜桜」制作年不詳 水彩・紙

美博の収蔵品から、春を感じる作品を中心に紹介します。森寛斎「義家勿来関桜花吟詠之図」、河上大二「夜桜」など、桜が描かれた作品も展示します。ぜひ美博周辺の桜並木とともにお楽しみください。

今年は、山口県出身の日本画家・松林桂月の生誕150年にあたり、桂月の作品を紹介したコーナーもあります。



松林桂月「春秋二曲屏風」(二曲一双のうちの一つ) 制作年不詳 絹本彩色

展示室 4 林忠彦記念室

茶室 I 4/1(水)～6/30(火)

「茶室」シリーズを2期にわたって紹介します。林忠彦は「婦人画報」の連載で、7年にわたり国宝や重要文化財をはじめとする各地の茶室を撮影しました。創刊1000号記念出版として、写真集「茶室」(婦人画報社 1986年)が発刊されます。あとがきに、「撮れば撮るほど難しく、今までの経験を全部さらけだし、私の写真手法のすべてをつぎこんだ気がする」と記しています。

京都府大山崎町にある待庵は、千利休が手掛けたなかで、唯一現存する茶室といわれています。天正年間(1573～92)頃に造られ、貴重な初期茶室遺構として国宝に指定されています。

二畳の茶室ですが、入ったときに意外と広く感じる空間構成や床の間の質感などが、写真からリアルに伝わってきます。



「妙喜庵 待庵の床」撮影 林忠彦

展示室 5 まど・みちおコーナー

4/1(水)～6/30(火)

まどさんは、ちょうどこの絵が描かれた頃から抽象画を描き始め、3年余りにわたり絵画制作に没頭しました。

この作品は、「目」のような形が印象的ですが、タイトルからすると、これは池なのでしょう。三角に描かれたのは鳥でしょうか。いろいろと想像がふくらみます。

ボールペンやフェルトペン、水彩絵の具を使って画用紙に描かれています。作品に近づいて、紙を削っている表現にも注目してみてください。



「鳥のくる池」1961(昭和36)年5月30日

徳山の歴史 特設コーナー

児玉源太郎と西南戦争 4/1(水)～6/28(日)

今年は、児玉源太郎の没後120年にあたります。特設コーナーでは、児玉源太郎にまつわる資料を紹介します。

この錦絵には、熊本城に籠城中の政府軍が酒宴にふける様子が描かれ、児玉源太郎もお酒に酔ったのか、居眠りしています。

しかし、実際には、熊本城に籠城した政府軍は、食糧が枯渇した状態で、薩摩軍の猛攻に耐え戦いました。

錦絵「熊本城ノ将校賊軍嘲嘆之図」明治10年



周南市美術博物館 その他の4月の展覧会 9:30～17:00(入館は16:30まで)

観覧無料

- 手編み作品展 4/18(土)～4/19(日) ((4/18は11:00～)、最終日は15:00終了)【展示室1】

美博クイズ～! <147> こたえ

くにきだどほ 国木田独歩 (1871～1908) だよ

ちげんろう ちちおや しごと かんけい ようしょう きやま
 千葉県生まれだけど、父親の仕事の関係で幼少期を山口県内で過ごしたんだよ。東京での学生生活を離れた後、柳井に移り、20歳から22歳の頃に住んでいた家屋が今も残っているんだ。

舞台設営・照明・音響・映像

周南プラウト株式会社

〒745-0801 周南市大字久米2766番地1
 TEL:0834-33-9348 FAX:0834-34-3083
 Mail:info@shunan-prout.jp

ART and HISTORY インフォメーション

周南

周南市美術博物館 ☎0834-22-8880

第34回林忠彦賞受賞記念写真展
佐々木康「XEPCOH ヘルソンーミサイルの降る夜に」
4/25(土)～5/10(日)美博のコレクション展～春～
4/1(水)～5/31(日)

手編み作品展 4/18(土)～19(日)

周南市郷土美術資料館 ☎0834-62-3119

企画展 林忠彦写真展「東海道を撮る」
尾崎正章常設展 季節を感じて「春」
～5/17(日)

岩国

吉川史料館 ☎0827-41-1010

吉川広家公没後400年記念
開館30周年記念展
第三期 広家の関ヶ原 ～4/12(日)

防府

防府市地域交流センター(アスピラート) ☎0835-26-5151

防府市施行90周年記念
ヨシタケジンスケ展かもしれない ～4/12(日)

山口

山口県立美術館 ☎083-925-7788

スウェーデン絵画 北欧の光、日常のかがやき
4/28(火)～6/21(日)

中原中也記念館 ☎0839-32-6430

企画展 | コラボレーション展示
「秋の陶工と中原中也 土の詩情」
4/22(水)～7/26(日)

萩

山口県立萩美術館・浦上記念館 ☎0838-24-2400

コレクション展「三輪窯-陶の造形-」 ～4/26(日)

萩博物館 ☎0838-25-6447

テーマ展示「海を拓いた萩の人々」 ～6/21(日)

長門

香月泰男美術館 ☎0837-43-2500

香月泰男 ヨーロッパへの旅 ～5/24(日)

下関

下関市立歴史博物館 ☎083-241-1080

企画展「薩長盟約と長府藩」 ～4/12(日)

～レゾナック永源山公園の中にある美術館～

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館

- 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 観覧料: 一般200円(160円) 学生等100円(80円)
()内は20名以上の団体 ※18歳以下および70歳以上無料
- ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 休館日: 月曜日

アクセスは
こちらをご覧ください

企画展

中・小展示室 5月17日(日)まで開催中

林忠彦写真展「東海道を撮る」

周南市出身の写真家・林忠彦が晩年、病魔と闘いながら完成させた『東海道』。写真集は亡くなる数ヶ月前に出版されました。助手や多くの写友に支えられて撮影した、林の執念の結晶でもある作品を展示します。



林忠彦 撮影「平安神宮」1990年

色鮮やかな紅枝垂桜が、優雅な社殿に映えて美しい。平安京の大内裏朝堂院を模した建物は、明治28年(1895)の建立。江戸時代にはなかった神社であるが、僕の洛東＝朱色のイメージに合う写真であるので収録した。

—林忠彦写真集『東海道』より

常設展 同時開催

大展示室

尾崎正章常設展
季節を感じて「春」

今回は、「春」をテーマにお届けします。風にそよぐ菜の花や可憐に咲くけしの花。やわらかな春の光に包まれた作品の数々が、会場にあたたかな彩りを添えます。

「けしの花」1970年頃
油彩・キャンバス「菜の花(二)」1962年頃
油彩・キャンバス

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。http://s-bunka.jp/kyoubi/



さて、美博再始動第1弾は、大型連休期間の恒例行事、林忠彦賞受賞記念写真展の開催です。この原稿を書いている時点では、未だに続いているウクライナ侵攻。一日も早い終結を祈るばかりですが、佐々木康さんの「ヘルソンーミサイルの降る夜に」が、「心を撃つ写真」、「その時代を一番象徴する写真」として第34回目の受賞作となったその意義を、ぜひ、皆さま自身の目で、確かめていただきたく思います。同時開催中のコレクション展では、松林桂月の南画をはじめとする季節を描いた美術作品もご覧いただけます。道端の花々に気づく余裕もないほど忙しく、大変な時期ではありますが、桜のアーチを通り抜けて、新たな思い出づくりにいらしゃいませせんか。

(高橋)

ミニコラム
ガス燈

期間を経て、いよいよ再始動となります。

休館期間中、かるちゃあ通信花島では、開館30周年記念にお寄せいただいた美博の思い出を紹介させていただきます。

あの日、あのころ、あの展覧会に来たとき、自分は何歳で、誰と一緒に、何を夢みていたか、それぞれ

の人生のなかにあるさまざまな思い出を通して、周南美博はずっと、皆さまでともに歩んできたのだと、私たち職員も改めて実感することができました。本当にありがとうございます。

3月、暦の上では晩春ですが、多くの

人たちにとっては、やはり始まりの季節です。周南市

美術館も、3月

のメンテナン

ス

期間を経て、いよいよ再始動となります。

休館期間中、かるちゃあ通信花島では、開館30周年記念にお寄せいただいた美博の思い出を紹介させていただきます。

あの日、あのころ、あの展覧会に来たとき、自分は何歳で、誰と一緒に、何を夢みていたか、それぞれ

の人生のなかにあるさまざまな思い出を通して、周南美博はずっと、皆さまでともに歩んできたのだと、私たち職員も改めて実感することができました。本当にありがとうございます。

さて、美博再始動第1弾は、大型連休期間の恒例行事、林忠彦賞受賞記念写真展の開催です。この原稿を書いている時点では、未だに続いているウクライナ侵攻。一日も早い終結を祈るばかりですが、佐々木康さんの「ヘルソンーミサイルの降る夜に」が、「心を撃つ写真」、「その時代を一番象徴する写真」として第34回目の受賞作となったその意義を、ぜひ、皆さま自身の目で、確かめていただきたく思います。同時開催中のコレクション展では、松林桂月の南画をはじめとする季節を描いた美術作品もご覧いただけます。道端の花々に気づく余裕もないほど忙しく、大変な時期ではありますが、桜のアーチを通り抜けて、新たな思い出づくりにいらしゃいませせんか。

(高橋)